



入場
無料

日本二十六聖人記念館

日本26聖人が 歩んだ道

講演

デ・ルカ・レンゾ神父

イエズス会 日本二十六聖人記念館館長

史料と画像に残された 彼らの影響



2025年5月10日(土) 午前10:00より

大阪高松カテドラル聖マリア大聖堂／小聖堂

大阪市中央区玉造2-24-22



◆講演者プロフィール

アルゼンチンのラロケ市1963年生まれ。1981年にイエズス会に入会し、1985年来日。上智大学で日本語学、哲学、神学の勉強を経て1996年に司祭となる。1997年に長崎の日本二十六聖人記念館の副館長になる。九州大学で日本史の修士をとり、2004年に日本二十六聖人記念館の館長となる。2017年にイエズス会日本管区の管区長になり、2023年に長崎に戻り再び日本二十六聖人記念館の館長となる。

主催：カトリック大阪高松大司教区 聖年・万博委員会

パウロの部屋に 展示されている 岡山聖虚の オリジナル絵画

1. フランシスコ会の創立者 (1182～1226)
2. 明治維新の年に来日し、昭和にかけてカトリックの布教に活躍したパリ・外国宣教会宣教師 (1843～1932)
3. 二十六聖人の一人、33歳で殉教。摂津生まれ、イエズス会の修道士、説教師



1 アッシジの聖フランシスコ



2 エメ・ビリオン神父



3 聖パウロ三木

「日本二十六聖人図」バチカン美術館に献納され、そのままになっている掛け軸(26幅)。
26聖人聖画等プロジェクトは、百年近く経ち劣化が進んでいる、それらを修復し再生させ、再び日本で里帰り展示をすることを目的に活動しています。皆様のご寄付でご協力ください。

今回このカテドラル内に展示されている掛け軸は実物大のレプリカです。



聖フランシスコ吉

聖コスメ竹屋

聖ベドロ助四郎

聖ミカエル小崎

聖ディエゴ喜斎

聖パウロ三木

聖パウロ茨木

聖ヨハネ五島

聖ルドビコ茨木



聖アントニオ

聖ベドロ・パウチスタ
(スペイン)

聖マルチノ・デ・ラ・アセン
シオン (スペイン)

聖フェリッポ・デ・ヘス
(メキシコ)

聖ゴンサロ・ガルシア
(父/ポルトガル人・
母/インド人)

聖フランシスコ・ブランコ
(スペイン)

聖フランシスコ・デ・サン
ミゲル (スペイン)

聖マチアス

聖レオ烏丸



聖ボナベントウラ

聖トマス小崎

聖ヨアキム桐原

聖フランシスコ

聖トマス・ダンギ

聖ヨハネ桐屋

聖ガブリエル

聖パウロ鈴木

国名の表記がない20名は日本人

一般社団法人 **26聖人聖画等プロジェクト**

代表理事 **前田万葉 枢機卿**

〒852-8116 長崎市平和町11-19-206 電話 095-807-5646 e-mail 26martyrsp@mxb.cncm.ne.jp